



Policy Proposal Translation

APNIC 44 で議論予定のポリシー提案

台湾の台中における APNIC 44 でのオープンポリシーミーティングが、2017年9月13日および14日に、3つのセッションにわたり開催されます。

以下の提案の議論への参加に興味をもっているコミュニティメンバーは、ポリシーSIG メーリングリストに参加し、会場で、またはリモート参加によって、ポリシー分科会にご出席ください。

prop-116 : IPv4 アドレスの最後の/8 ブロックの譲渡の禁止

この提案は、最後の/8 ブロックアドレス (103/8) の譲渡を、最初の分配/割り振り後2年間禁止するというものです。その時点までに、すでに必要でなくなった 103/8 アドレスブロックは、再分配のために APNIC に返却しなければなりません。この制限は、市場および合併や買収による譲渡の両方に適用されます。

prop-118 : APNIC 地域におけるニーズ・ポリシーの撤廃

この提案は、IPv4 アドレスを APNIC 地域に、または APNIC 地域内で譲渡する際に、ニーズを示す要件を除去するというものです。リソースが、ニーズ・ベースのポリシーを要求している RIR 地域からのものである場合には例外があり、その場合、受領者は、リソースの 50%以上を5年以内に使用する計画を提出しなければなりません。このポリシーは、AS 番号の譲渡には適用されません。

prop-119 : 一時的な譲渡

リソースの管理組織である間、リソースを自分の組織に直接登録できるようにする一時的な譲渡の仕組みをつくる提案。これは、「顧客割り振り」、または従来の「市場」譲渡に代わる商業リーシングに適用されます。

prop-120 : 最後の/8 プールの枯渇の計画

この提案は、最後の/8 プールの枯渇に対する計画的なアプローチを提唱するものです。これは、APNIC のリソース管理を単一のフリープールに戻すことを伴います。メンバーが APNIC から受領するアドレススペースの量に変更はありませんが、新規メンバーにウェイティングリストの優先権を与えます。

prop-121 : 「初期 IPv6 分配」ポリシーの更新

LIR が2年以内に行うことを計画すべき割り振り数を特定せずに、IPv6 スペースの分配を変更する提案。また、最低限の委任を超えるものが必要な場合、この提案は、割り振りのベースとしての HD 比を除去し、要求者が自身の構造やその他の要素によりスペースを正当化できるようにします。

prop-122 : 「後続の IPv6 分配」ポリシーの更新

この提案は、後続の IPv6 分配ポリシーが、prop-121 と整合性をもつようにするために設計されたものです。後続の割り振りの規模は、初期の委任の規模を倍にするようには設定されず、組織が、構造やその他の要素に基づき要求を正当化するための文書を提供できるようにします。割り振りのための受け入れられる HD 比の達成が、追加の分配を正当化するために依然として必要になります。

リンク集

- ポリシーディスカッションメーリングリストへの登録
 - <https://mailman.apnic.net/mailling-lists/sig-policy>
- APNIC 44 のポリシーページ
 - <https://conference.apnic.net/44/policy>